



Press Information

VPR04-034  
2004年9月9日(木)  
フォルクスワーゲン グループ ジャパン 株式会社

## フォルクスワーゲン 新型ゴルフ GTI

### パリモーターショーでワールドプレミア

9月1日ウォルフスブルク発—フォルクスワーゲンは9月23日から開催されるパリモーターショーで新型ゴルフ GTI を発表します。フォルクスワーゲン初のFSIターボ エンジン(最高出力:147kW/200PS)を搭載する新型モデルは、1976年に誕生したオリジナルGTIのスポーツ性と伝統を受け継ぐ、ゴルフシリーズの頂点に立つモデルです。オリジナルモデルの登場からすでに30年近い歳月が流れ、第5世代へと進化していますが、比類なきドライビング プレジャーを提供するという基本コンセプトは、新型モデルにもしっかりと息づいています。

GTIという新たなカテゴリーを切り拓いたオリジナルと同様、新型ゴルフGTIにも2ドアおよび4ドアが用意され、その外観も内装もスポーティなルックスを強調、ダイナミックなエンジンとタフなサスペンションが採用されています。

GTIとは、すでにそれ自体がブランドとして独立し、非常に高い認知度を獲得しています。欧州全体では93.2パーセント、ドイツ本国では実に98.5パーセントが、GTIと言えばゴルフであると認識しています。GTI=ゴルフ=フォルクスワーゲン、という図式がしっかりと確立されているのです。そしてGTIは今、サクセスストーリーの第5章に突入しようとしています。5世代目ゴルフをベースとする新型GTIは、先代モデルのデザインを継承しながらも、現代的な解釈に基づいて魅力的なメカニズムとダイナミズム、そしてパワーと美を見事に融合させたスタイリングを実現、GTI特有の価値を創出しています。

**エンジン:** VWは、新型ゴルフGTIのパワーユニットとして、新開発の2.0リッターFSIターボエンジンを選択しました。10.5:1の高圧縮比を持つ直噴ガソリンエンジンは、147kW/200PSの最高出力と280Nmの最大トルク(しかも、1,800~5,000rpmのレンジでこの高トルクを維持)を発生します。標準仕様の6速マニュアルギアボックスモデルでは、0~100km/h加速は7.2秒、さらに5速での60~120km/h加速もわずか7.5秒にすぎません。最高速度は235km/h。FSIターボエンジンは、Euro-4排ガス基準に準拠する他、100kmあたりの燃料使用量が8.0リットルという低燃費を誇っています。また、非常に俊敏なシフトチェンジを約束するデュアルクラッチギアボックス(DSG)もオプション設定しています。DSG仕様のゴルフGTIは、0~100km/hをマニュアルモデルを上回る6.9秒で加速します

**エクステリア:** ゴルフGTIには、独自のエクステリア デザインが採用されています。印象的なブラックラジエーターグリルを縁取る赤いラインや、フロントとルーフのアクセントエッジ、リアスポイラー、ツインテールパイプ、17インチアルミホイール(225サイズのワイドタイヤ付)、大径ブレーキディスクと赤くペイントされたキャリパー。さらに、GTI専用バンパー、ブラックのサイドシル、光沢のあるBピラー、ブルーの断熱ウィンドウガラス、黒っぽいヘッドライトハウジングなどが、GTIのスポーツキャラクターを強調しています。

GTIのエクステリア、とりわけフロントエンドは、歴代ゴルフGTI以上にノーマルバージョンとの差別化が図られています。矢を思わせるボンネット上のラインは、そのラインを崩すことなく、盾を思わせる新形状のラジエーターグリルへと流れていきます。その下のバンパーには、ターボユニット

にフレッシュエアを供給する3個の大型エアグリルを備え、ラジエーターグリル同様、ダイヤモンドメッシュが施されています。

**インテリア:** もしくラシックインテリアという表現があるならば、1976年にデビューした初代ゴルフGTIには、その表現がふさわしいデザインを採用していました。新型ゴルフGTIのインテリアも、最新のテクノロジーとスタイルを持ちながら、先代と同様の方法を用いています。シートはGTI用に新たにデザインしたもの。サイドサポート、スポーティルックを可能な限り高め、最大限の快適性を提供しています。ヘッドレストはGTIのロゴを刺繍したシートバック一体型としながらも、アジャスタブルとし、機能性とスポーツ性を融合させたインテリアにマッチしています。ディテールにまでこだわり抜いたデザインとなっています。

初代ゴルフGTIと同様、新型モデルにも、アルミニウム製の3スポークステアリングが用意されています。新型GTIには、このステアリングホイールが標準で装備され、ディンプル加工が施されたレザーが完璧なグリップ感をもたらします。ギアシフトノブ、インナートリム、ペダル類にもアルミニウムを採用し、インテリアのアクセントとしています。また、GTIの特徴であるブラックヘッドライナーも採用しています。

**装備:** この他にGTI専用のアイテムとして、新設計のメーター類、セミオートエアコン、マルチファンクションディスプレイ、フロントフットウェルイルミネーション、自動防眩ルームミラー、レインセンサー、カミングホーム/リービングホーム機能、タイヤモニターディスプレイも採用されています。エクステリアでは、特徴的なフォグランプと15mmローダウンされたスポーツサスペンションを採用しています。他のバージョンと同様、GTIにも、エレクトロニックスタビリゼーションプログラム(ESP)やアクティブフロントヘッドレスト、3個のリアヘッドレスト、6個のエアバッグなど、包括的なセーフティパッケージが採用されています。

**歴史:** 初代ゴルフGTIは、1976年6月にデビューしましたが、当時は5,000台の限定バージョンとなる予定であり、ボディカラーもシルバーとレッドの2色しか設定されていませんでした。しかし81kW/110PS、最高速度182km/hの初代GTIは、VWの予想をはるかに上回る人気モデルとなり、GTIクラスという独自のカテゴリーを切り拓きました。以来4世代、5,000台にとどまるはずだったその生産台数は、すでに150万台を超えています。

- |                   |   |                                  |  |
|-------------------|---|----------------------------------|--|
| ① お問い合わせ先         | 広報部 製品広報 安達、相澤  | Tel: 03-5575-7362                | e-mail: <a href="mailto:vw-pr@vgj.co.jp">vw-pr@vgj.co.jp</a> |
| ② 広報写真掲載 URL      | <a href="http://www.volkswagen-press.jp">http://www.volkswagen-press.jp</a>   | VW ホームページ「プレスクラブ」(ID、パスワードが必要です) |  |
| ③ ID、パスワードの発行 URL | <a href="http://www.volkswagen-press.jp/run/press/registration/pr_new.jsp">http://www.volkswagen-press.jp/run/press/registration/pr_new.jsp</a> |                                  |  |
| ④ お客様お問い合わせ先      | フォルクスワーゲン カスタマーセンター   | Tel:0070-800-551133              |  |